

Information

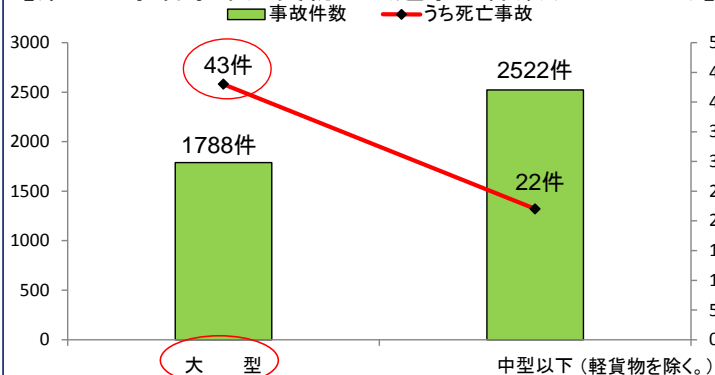


インフォメーション

兵庫県警察

大型トラックの交通事故防止!!

【第一当事者事業用貨物の交通事故件数(H26~H30)】



過去5年間の事業用貨物が第一当事者となる人身事故件数は4,310件で、そのうち、65件が死亡事故となっています。

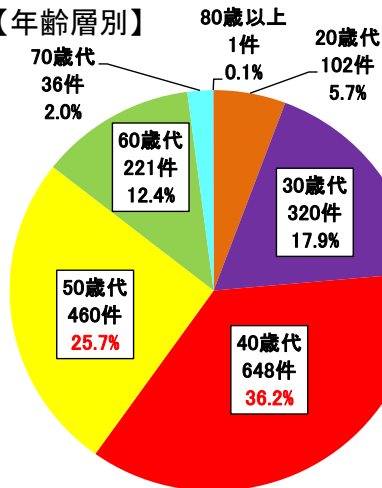
死亡事故65件を車種別で見ると、「大型」が43件と死亡事故全体の66パーセントを占めています。

事業用貨物では、車体が大きくなるにつれ、死亡事故が多くなっている状況が認められます。

~大型トラックの人身事故を分析!!~



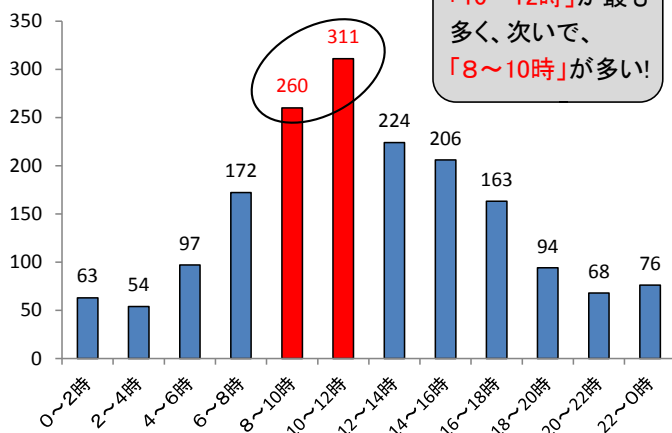
【年齢層別】



「40歳代」と「50歳代」で全体の約6割!



【時間帯別】



「10~12時」が最も多く、次いで、「8~10時」が多い!

県内において大型トラックが当事者となる重大事故が発生!!

令和元年9月3日、神戸市灘区内において、積荷を搬送中の大型トラックが長い下り坂で乗用車等に次々と衝突し、同トラックの運転者が亡くなり8人が重軽傷を負うという悲惨な交通事故が発生しました。 ~事故原因は調査中~ 元.9現在

【交通事故防止のワンポイント】

- 運行前に車両点検を行うことはもちろん、運行中にも必要に応じて途中点検を行いましょ。
- 長い下りが続く道路では、車間距離をできるだけ長くするとともにエンジブレーキや排気ブレーキを活用し、フェード現象やベーパーロック現象の防止に配慮しましょ。



運転のプロとして、模範運転に努めましょ!

